

# 医薬品開発の概要

医薬品開発の概要を、基礎研究、前臨床試験、臨床試験の各ステップを基本的な点から解説します。また、アカデミアシーズの実用化に向けた必要事項、現在の問題点も解説します。

2026.5.19 火 16:30-18:00

オンライン形式 [Zoomウェビナー] 事前登録必要

## 事前登録

聴講を希望の方は、右記二次元コードまたは下記URLより事前登録ください▶  
[https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN\\_LcBObi29RZaSjRbH8PkTmg](https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_LcBObi29RZaSjRbH8PkTmg)



## 対象

学内教職員・C-DAM参加大学 教職員

PM・StMを目指す方、実用化を目指すシーズ開発を行っている研究者

※ARO協議会プロジェクトマネジャー及びスタディーマネジャーの認定制度受講単位対象セミナーとして単位の取得が可能です。(予定)  
Zoom事前登録の際、画面にてご希望の有無を登録いただき、ご希望の方には修了証を発行しております。

## 座長

橋渡し研究統括本部 橋渡し研究シーズ探索センター

特任教授 菊地 佳代子



筑波大学 医学医療系 橋渡し・臨床研究学、つくば臨床医学研究開発機構  
医学医療系教授、機構長

橋本 幸一 先生

### Profile

外資系製薬企業にて、創薬基礎研究、非臨床開発、臨床開発に17年間従事。海外から日本へ導入するための開発戦略策定、ポートフォリオマネジメントも経験。2007年から筑波大学の臨床研究支援組織であるCREILセンターの研究開発部門長に転職。その後、2016年6月に組織統合によりつくば臨床医学研究開発機構(T-CReDO)の中央管理ユニット長に着任。2023年4月から臨床研究推進センター長兼任、2024年10月から機構長、現在に至る。2007年9月筑波大学大学院人間総合科学研究科 准教授、2012年9月から医学医療系教授。大学院にて、橋渡し研究・レギュラトリーサイエンスコースの主任を務め、学生教育にも携わっている。